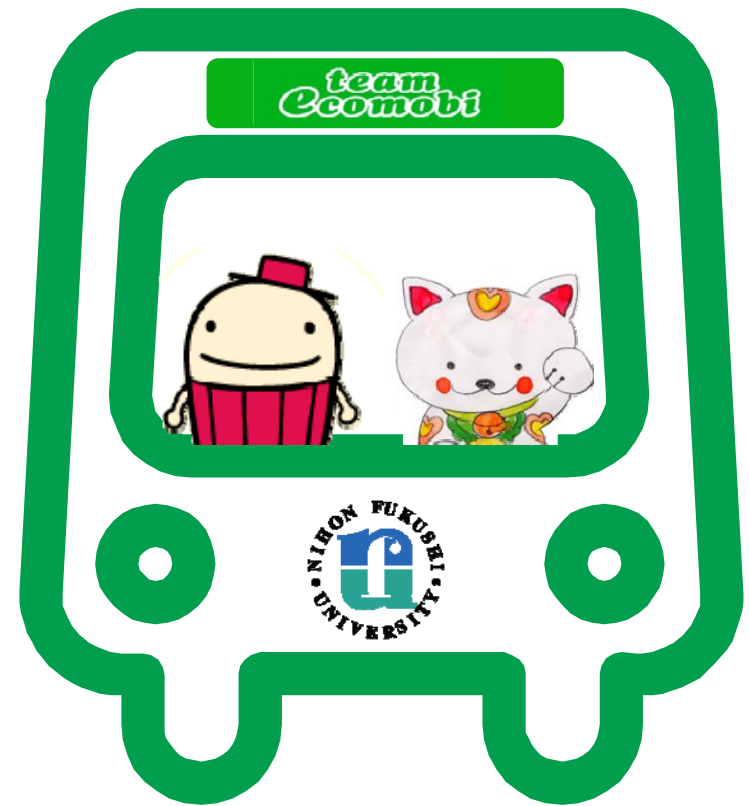


あいちエコモビリティライフ促進モデル事業

# とこエコツアー

～とことこバスで地域活性バスツアー～



日本福祉大学経済学部 チーム・エコモビ

# 本日の報告内容

1. 背景と目的

2. 事業の内容

3. 事業の効果

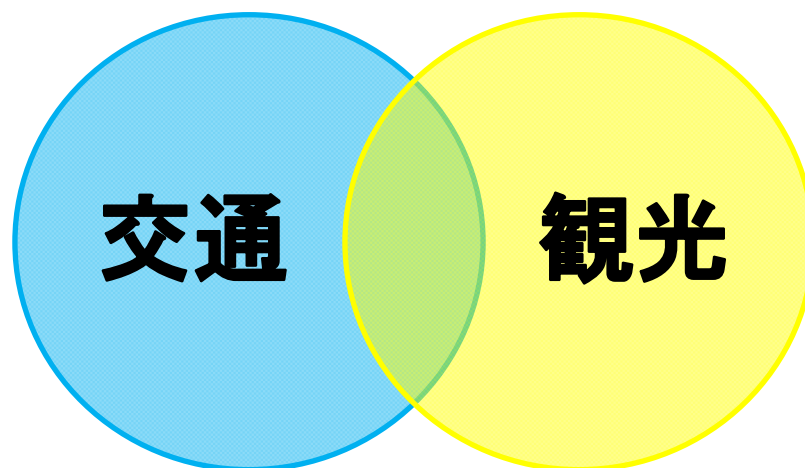
4. 今後の展開



# 1.背景と目的

## 「知多半島」において

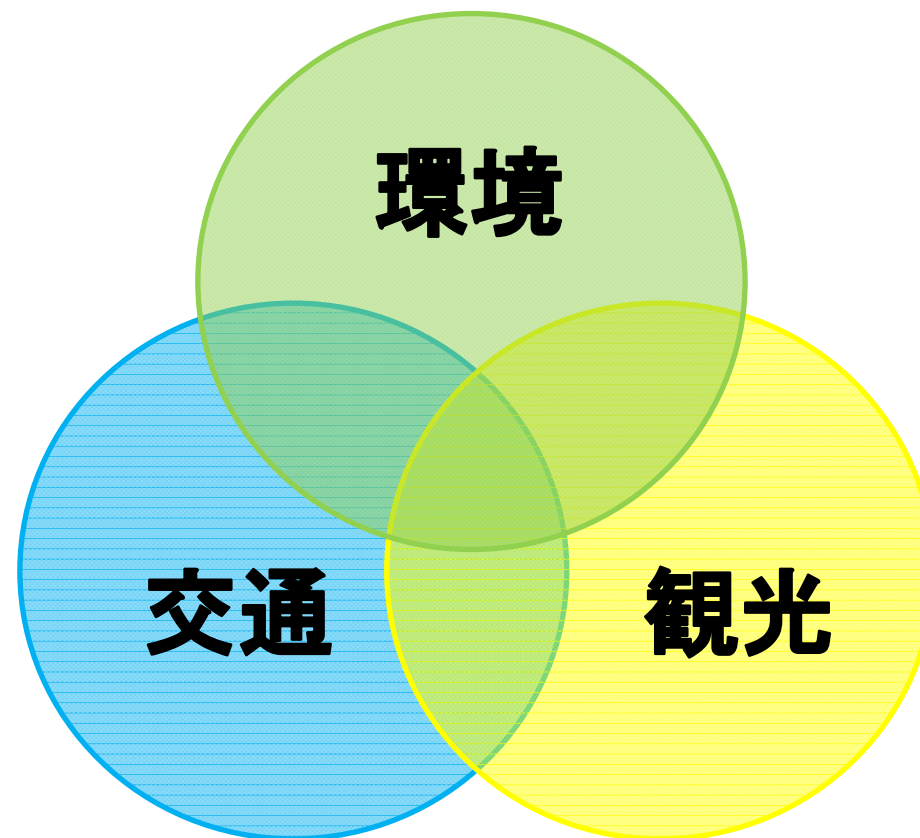
- 「陸」・「海」・「空」の公共交通機関が集合
- 公共交通機関が十分に整備されながらも、  
自動車への依存傾向あり
- 「環境にやさしい」観光地が多い  
環境啓発と観光振興でエコモビ促進



# 1.背景と目的

## 「とことこバス」に注目

- 観光特化型コミュニティバスである「とことこバス」  
「交通」・「環境」・「観光」の3要素で利用促進



# 1.背景と目的

## コミュニティバスの新しい価値を生み出す

- 公共交通機関の利用者に「とことこバス」を活用した観光プランを提示する
- 環境にやさしい「エコモビリティライフ観光」のモデルとして、新たな利用価値を生み出す



## 2. 事業の内容

### 1. とことこバス応援隊(1月～2月)

1-1. キャンペーン・チーム

1-2. バスガイド・チーム

1-3. 招き猫初市への参加

### 2. とこエコツアー(2月27日)

●大学生の運営する架空の旅行代理店である  
「とこエコツアーズ」を結成！！

# 1. 「とことこバス応援隊」

## 1. はっぴと名札



- 「とこエコツアーズ」のメンバーは、  
専用の名札と「とこエコツアーズ特製はっぴ」を着用

# 1. 「とことこバス応援隊」

## 1-1. キャンペーン・チーム



●常滑駅構内に、「とことこバス」と「招き猫初市」の看板を設置

●「とこエコツアー」パンフレットを配布

●「とことこバス」マスコットキャラクター「にゃーご」も参加



# 1. 「とことこバス応援隊」

## 1-2. バスガイド・チーム



- フリップを使用してのバスガイド
- アンケート調査を実施(とことこバスで初実施)
- ボランティアガイドの方との連携  
利用者とのコミュニケーション向上をはかる
- その他、個人の特技も披露

# 1. 「とことこバス応援隊」

## 1-3. 「立春 招き猫初市」

●初市会場の「エコモビ啓発」ブースでキャンペーン

●「とことこバス」のバスガイド

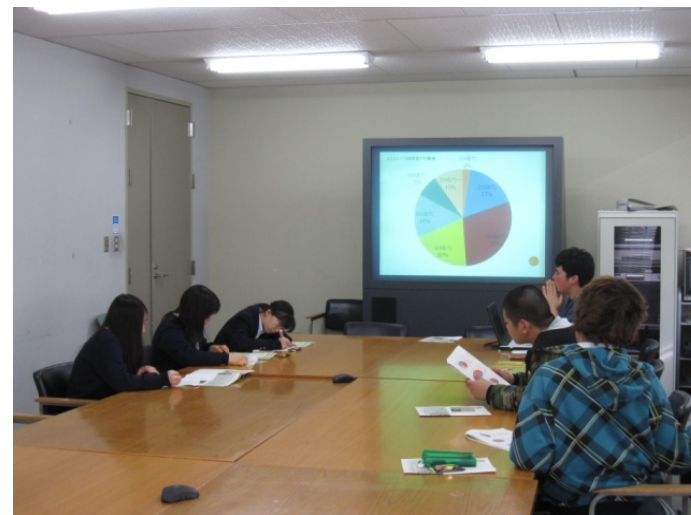


●「やきもの散歩道駐車場」の運営

●「常滑駅」でのキャンペーン活動

## 2. 「とこエコツアー」

### 1. 事前学習



#### ●事前学習会の論点

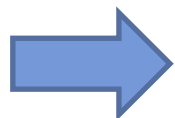
- ①エコモビについて
- ②常滑市の観光の現状について
- ③環境にやさしい取り組みについて

## 2. 「とこエコツアー」

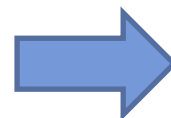
### ツアー行程



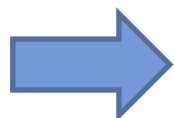
常滑駅



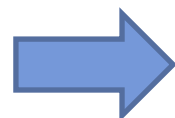
やきもの散歩道



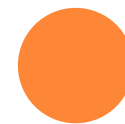
中部国際空港



INAX  
ライブミュージアム



常滑駅  
(意見交換会)



## 2. 「とこエコツアー」

### 1. 「とこエコツアー」 やきもの散歩道



●「常滑案内人の会」の稲葉さん、杉山さんのガイド

●「やきもの歴史」、「廻船問屋瀧田家」、  
「登窯」を散策

## 2. 「とこエコツアー」

## 3. 中部国際空港 セントレア



● 中部国際空港の赤崎さんによる「環境にやさしい空港」についての講座を実施。



## 2. 「とこエコツアー」

## 4. INAXライブミュージアム



●「世界のタイル博物館」や「窯のある広場・資料館」  
「ものづくり工房」を見学

●「陶楽工房」での「タイル絵付け体験」

## 2. 「とこエコツアー」

### 5. 意見交換会



● 体験学習を振り返った

● 「エコモビリティライフ観光モデル」について  
意見交換会を実施



# 事業の効果

## 事業の成果①「キャンペーン」

- とことこバス応援隊の活動で、  
合計500枚のパンフレットを配布
- 「とことこバス スタンプラリー」「立春 招き猫初市」  
「あいちコミバスラリー」のチラシを挟み込み配布。
- 「にゃーご」も参加し、親子連れや女性に大人気に

# 事業の効果

## 事業の成果②「マスメディア」

### ●中日新聞に掲載されました



↑平成22年2月2日  
朝刊 掲載

平成22年3月1日→  
朝刊 掲載



## 課題と展開

### 事業の成果③「バスガイド」

- 常滑市内観光には「とことこバス」を使う  
「パーク&ライド」を徹底したい
- コミュニティバスの運営財源が不安定
- もっと地元の常滑市民に活用してもらいたい

## 課題と展開

### 事業の成果④「アンケート調査結果」

- 利用者の中で、知多半島外の在住者が 70%  
「観光」「買い物」が目的の利用者が 75%
  - 知多半島内の在住の利用者は 30%  
はじめての利用者 70%以上
  - 「バス乗車前に利用した交通機関」に  
乗用車と答えた利用者 18%
- 観光型コミュニティバスとして機能している
- 知多半島地域の人々の「とことこバス」利用率を高める
- 「パーク&ライド」が一定程度普及している

## 課題と展開

### 事業の成果⑤「とこエコツアー」の意見交換会 結果

- 居住空間と伝統産業に基づいた観光資源が  
一体になっている
- 「観光地」としての位置づけではなく、  
「常滑市」の特徴を生かした **自慢できるまち**に
- アンケート調査を実施
  - 「常滑市在住者」とのふれあいを行えないか
  - 観光地としての新しいかたちを追求できないか
  - **継続的な「常滑市在住者」の調査が必要**

## 来訪者と在住者のふれあいの場に



## 課題と展開

### 今後の展開②「常滑市への提案」

## 市内コミュニティバス 観光型＋地域密着化

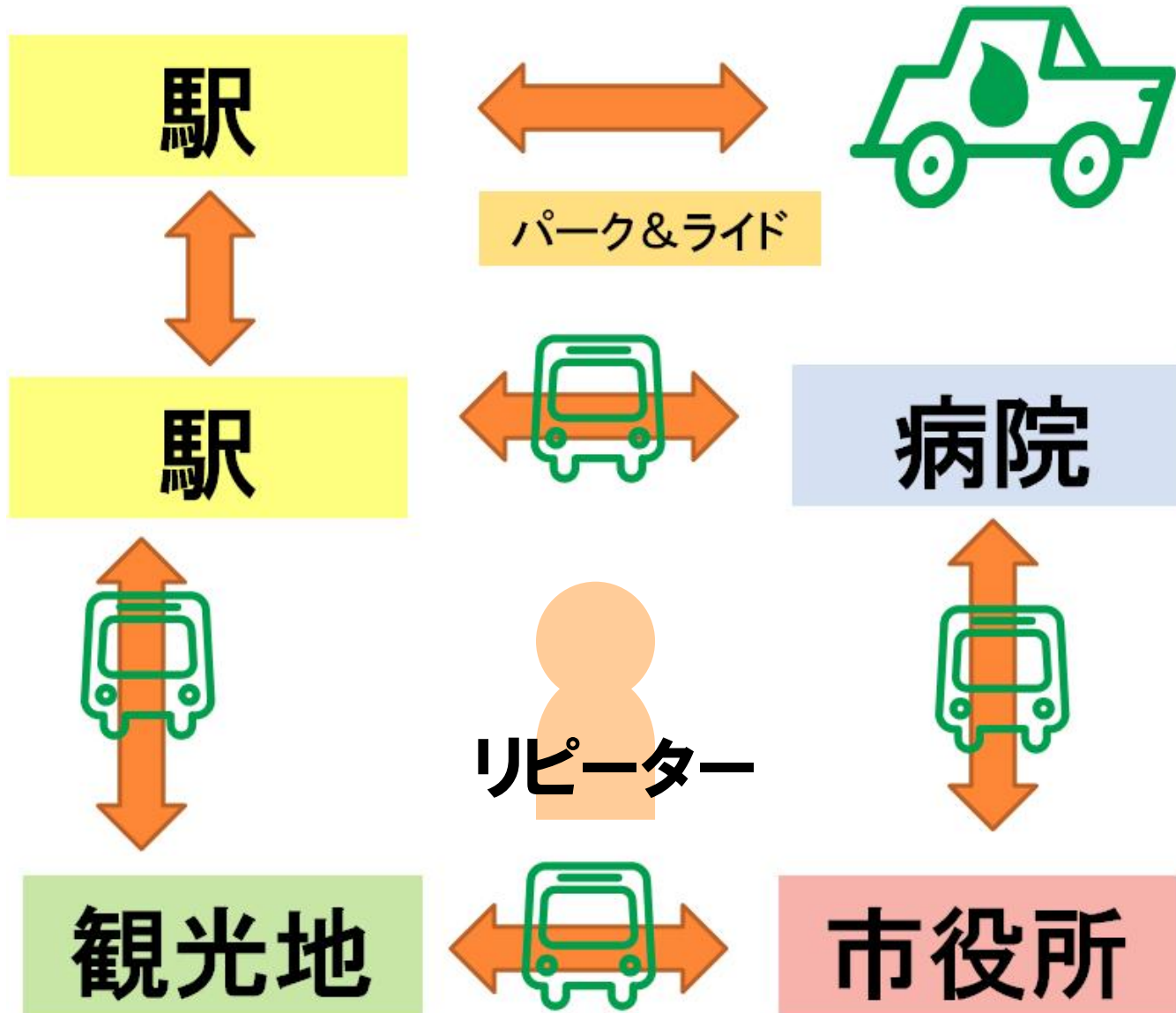
●常滑市内の観光には「とことこバス」を使ってほしい

●知多半島内在住の利用者は 30%  
はじめての利用者 70%以上

→ 「パーク＆ライド」を徹底したい

→ 知多半島地域内の人の  
「とことこバス」利用率を高める

# 日常的利用価値の向上





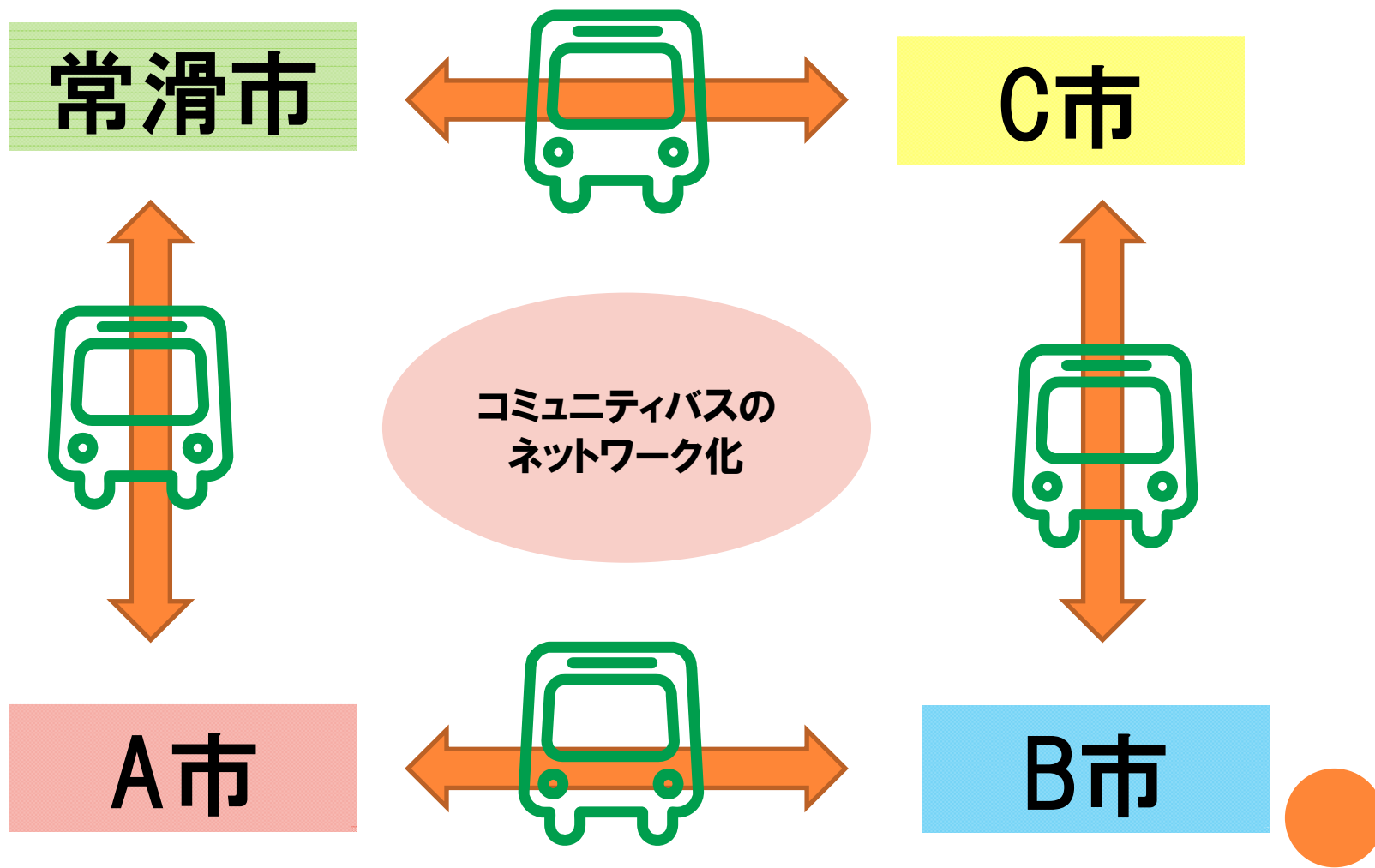
## 課題と展開

### 今後の展開③「愛知県への提案」

#### 自治体の行政区域を越えるバスルートの広域化

- コミュニティバスの運営財源が**不安定**
- 自治体単独の運営では**限界**がある
- 愛知県が全体をコントロールし、自治体間で連携してコミュニティバスの運営の仕組みが必要

# 自治体の行政区域を越えるバスルートの広域化

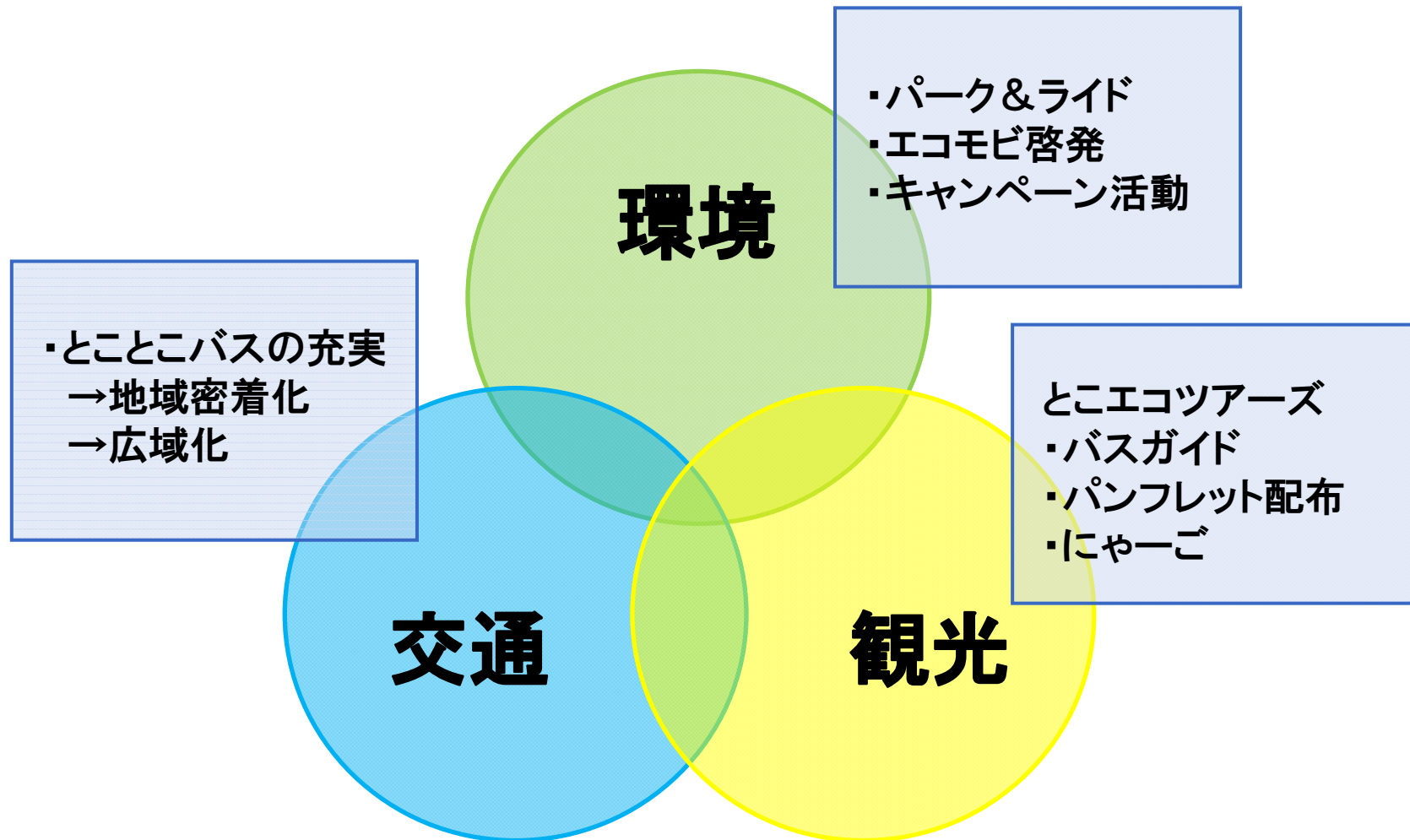


## 課題と展開

### 今後の展開④「チーム・エコモビとして」

- これからもバスガイドなど「とこエコツアー」の活動を行いながら、継続的な調査活動を実施していく
- アンケート調査を実施し、利用者や在住の方のニーズと合致しているかを定期的に調査する
- 複数のコミュニティバスを活用した「観光プラン」や「クーポン」を掲載したパンフレットを作成する
- 自治体の連携の架け橋になる

# 「エコモビリティライフ観光」のモデル



特徴を生かし自慢できる常滑市づくり